



in Gifu

第 33 回 日本作業行動学会 学術集会

The 33rd Annual Meeting of the Japanese Society of Occupational Behavior

学会テーマ

人間作業モデルが導く多様性への支援

講演内容

大会長講演：人間作業モデルが多様性支援に果たす役割
永井 貴士（平成医療短期大学）

特別講演 1：これからの作業療法の在り方と作業療法理論の価値
澤田 辰徳（東京工科大学）

特別講演 2：多様性のある作業療法実践
奥津 光佳（NPO 法人はびりす）

教育講演：人間作業モデル第 6 版について
山田 孝（一般社団法人人間作業モデル研究所）

イブニングセミナー：作業療法の新しい働き方～多様性ある支援～
森島 肇（株式会社オキュラボ）

演題募集と参加費

演題募集

演題受付期間は ~~2024 年 3 月 31 日まで~~
2024 年 4 月 15 日まで延期します
募集要項をご覧ください

参加費

事前参加申し込み（6 月 10 日まで）
会員 6,000 円、非会員 7,000 円
当日申し込み
会員 8,000 円、非会員 9,000 円

日時・会場

2024 年 6 月 15 日（土）／ 16 日（日） じゅうろくプラザ（岐阜駅から徒歩 1 分）